

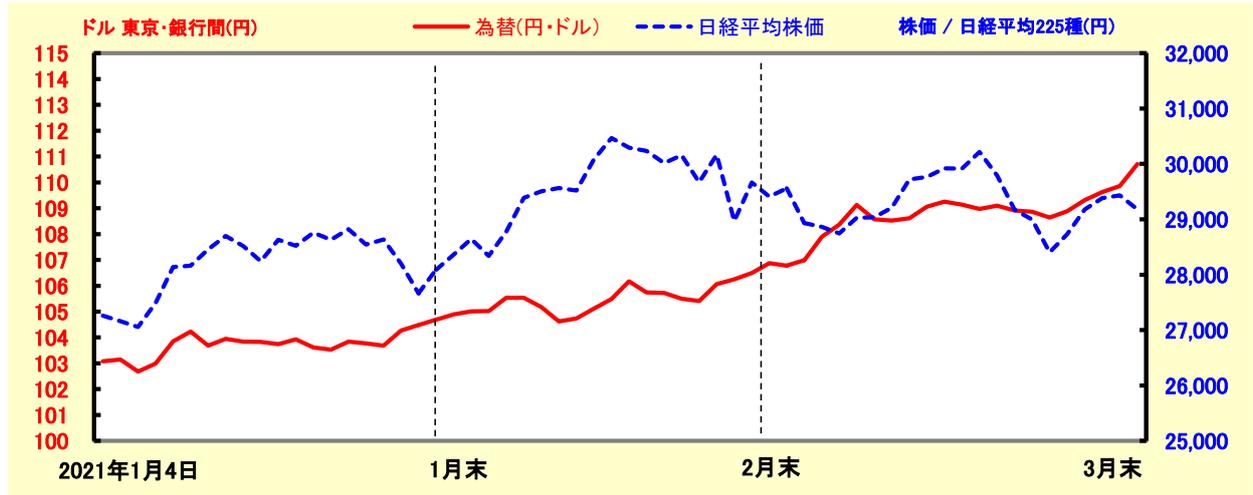
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 2021年1月～3月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

2021年1～3月期の業況/2021年4～6月期の業況予想

今回の調査実施時期

2021年4月上旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	60先
卸売業	25先	サービス業	59先
建設業	23先	不動産業	17先

調査方法

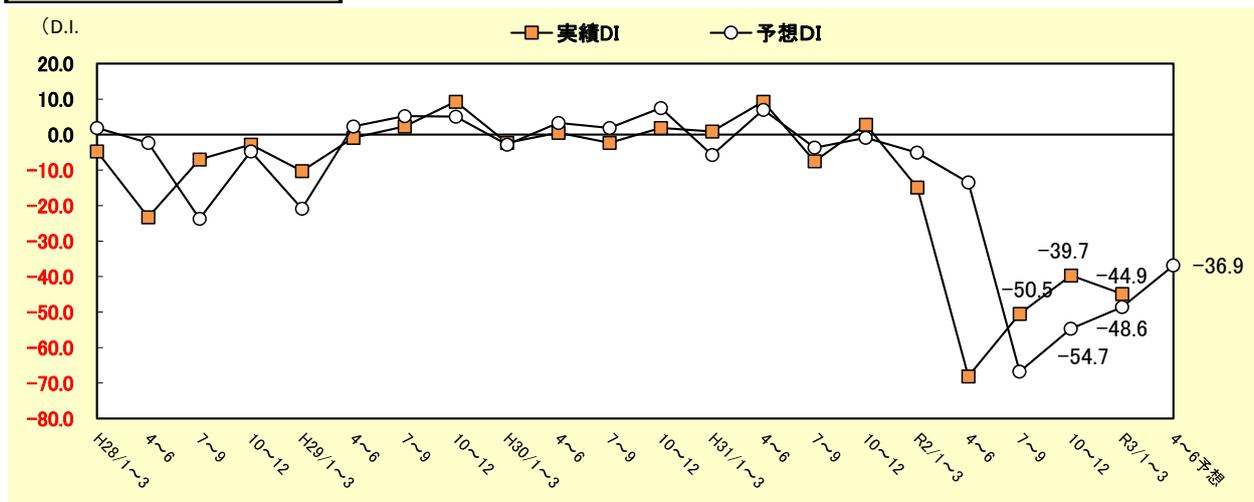
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	1~3月期実績				4~6月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	▲44.9	▲64.8	▲32.5	▲25.0	▲36.9	▲50.5	▲31.3	▲17.5
製造業	▲64.5	▲81.2	▲60.0	▲40.0	▲41.9	▲50.0	▲80.0	▲10.0
小売業	▲44.0	▲73.0	▲24.0	▲12.5	▲40.6	▲61.5	▲28.0	▲12.5
卸売業	▲28.0	▲22.2	▲40.0	▲16.6	▲40.0	▲33.3	▲60.0	▲16.6
サービス業	▲66.6	▲85.7	▲46.4	▲75.0	▲51.6	▲67.8	▲32.1	▲75.0
建設業	4.5	20.0	0.0	0.0	▲4.5	0.0	0.0	▲12.5
不動産業	▲23.5	▲28.5	▲16.6	▲25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

1月～3月の県内経済概況

2021年1月～3月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲44.9となり、前期比5.1ポイント下降となっています。

業種別の状況を見ると、製造業は▲64.5となり、前期比25.8ポイント下降、小売業は▲44.0となり、前期比5.7ポイント下降、卸売業は▲28.0となり、前期比13.6ポイント上昇、サービス業は▲66.6となり、前期比10.0ポイント下降、建設業は4.5となり、前期比4.5ポイント上昇、不動産業は▲23.5となり、前期比11.7ポイント上昇となっています。

地域別では、別府市が▲64.8となり、前期比13.7ポイント下降、大分地区が▲32.5となり、前期比2.0ポイント上昇、県北地区が▲25.0となり、前期と同水準となっています。

業種別景況

製造業

● 当期(1月～3月)の景況

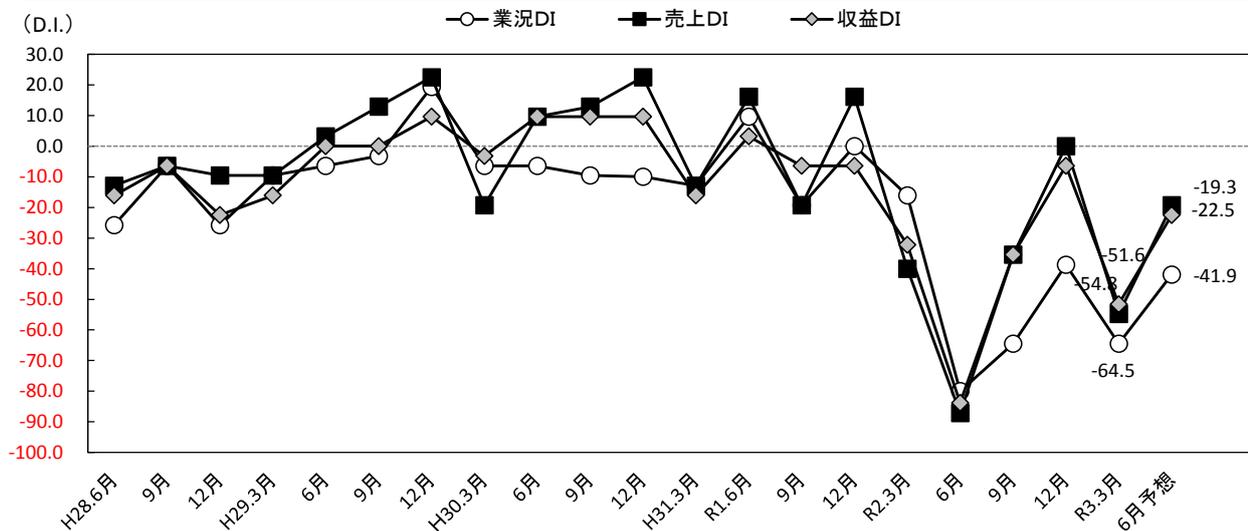
全域における業況DIは▲64.5となり、前期比25.8ポイント下降、前年同期比48.4ポイント下降となっています。売上DIは▲54.8となり、前期比54.8ポイント下降、前年同期比14.8ポイント下降となっています。収益DIは▲51.6となり、前期比45.2ポイント下降、前年同期比19.4ポイント下降となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲81.2となり、前期比37.5ポイント下降、前年同期比56.2ポイント下降、大分地区が▲60.0となり、前期と同水準、前年同期比40.0ポイント下降、県北地区が▲40.0となり、前期比20.0ポイント下降、前年同期比40.0ポイント下降となっています。

● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは▲41.9となり、今期比22.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲19.3となり、今期比35.5ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲16.1となり、今期比35.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲50.0、大分地区が▲80.0、県北地区が▲10.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	32.3%
同業者間の競争激化	16.1%
地場産業衰退	8.8%
原材料高	5.8%
問題なし	4.4%

最重要経営施策

販路拡大	34.2%
経費節減	21.4%
新製品・技術開発	12.8%
情報力強化	8.5%
機械化推進	5.7%

経営者のみなさまの主なコメント

- 問屋に卸すだけでなく、インターネット販売にも着手しようとしている。(竹)
- 後継者不在・コロナ禍という環境のなか、事業の縮小に向けて動いている。(パン、菓子)
- 新型コロナウイルスの影響により売上が大幅に減少している。緊急事態宣言が緩和されても、以前のような集客、売上は見込めない。イベント等の開催が少しでも増加して欲しい。(仕出し、お弁当)
- 新型コロナウイルスの影響で大幅に売上が低下しているが、設備投資や販路拡大のために努力を行っている。緊急事態宣言も緩和され今後少しは良くなるのではないかと。(漬物)
- 新型コロナウイルスの収束の見通しはつかず、売上に大きく影響している。幸い家族経営であり従業員の給与支払いはない。(竹)

小 売 業

● 当期(1月～3月)の景況

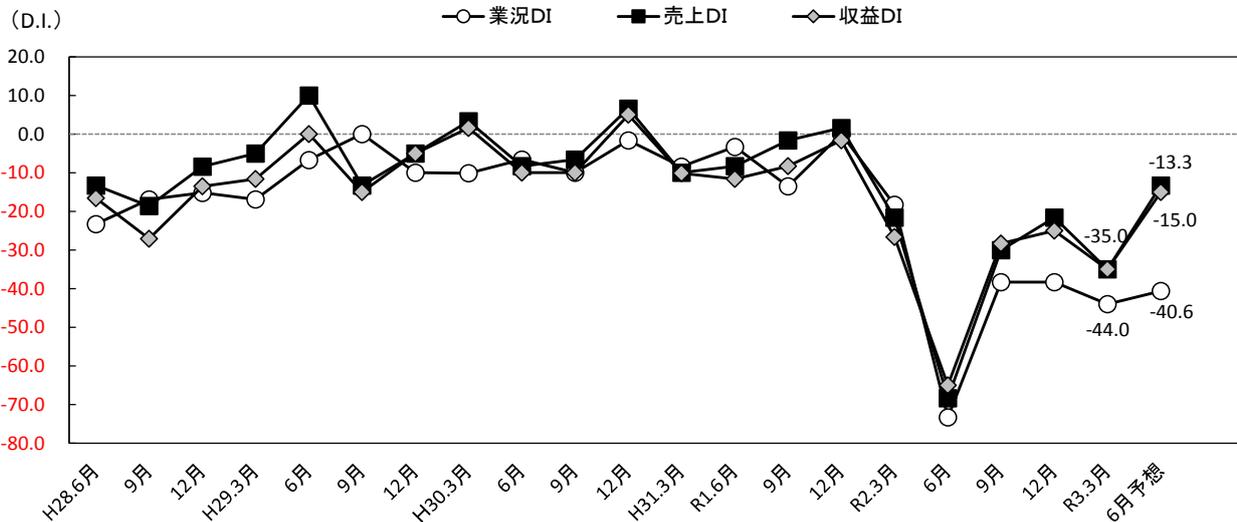
全域における業況DIは▲44.0となり、前期比5.7ポイント下降、前年同期比25.7ポイント下降となっています。売上DIは▲35.0となり、前期比13.4ポイント下降、前年同期比13.4ポイント下降となっています。収益DIは▲35.0となり、前期比10.0ポイント下降、前年同期比8.4ポイント下降となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲73.0となり、前期比7.7ポイント下降、前年同期比42.3ポイント下降、大分地区が▲24.0となり、前期比8.7ポイント下降、前年同期比20.2ポイント下降、県北地区が▲12.5となり、前期比12.5ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント上昇となっています。

● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは▲40.6となり、今期比3.4ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲13.3となり、今期比21.7ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲15.0となり、今期比20.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲61.5、大分地区が▲28.0、県北地区が▲12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	27.5%
大型店競争激化	18.1%
同業者間の競争激化	14.1%
利幅縮小	7.8%
人手不足	7.0%

最重要経営施策

経費節減	57.7%
品揃え改善	46.6%
宣伝・広告強化	35.5%
売筋商品取扱	22.2%
人材確保	15.5%

経営者のみなさまの主なコメント

- コロナウイルスの影響はあまりないが、店頭販売の需要が世間的に縮小していることに不安を感じる。(飲食品)
- コロナの影響で企業内での会議が減少しているため、法人向けの茶葉の売上が減少傾向である。(茶葉)
- 国や市からの給付金もあってか、自宅家電の買替えや、電気工事が増えており、コロナ前よりも売上は増加している。(家電製品、電気工事)
- 毎月定期的に開催している展示販売会が中止になり、新規顧客開拓が必要となった。営業所があるエリアも過疎化が進んでおり売上は伸び悩んでいる。(化粧品販売)
- 令和3年1月より、店舗内外装のリニューアル工事を実施している。(バイク)
- コロナウイルスの影響により、主要取引先への納入が減少している為、売上が減少している。(お茶販売)
- インターネット及び電子書籍の普及により、販売部数は年々減少傾向である。(書籍販売)
- 新型コロナウイルスの影響により、売上減少傾向である。資金繰りも厳しい状況が続いている。(自動車整備)
- 家族経営であり、人件費の節約等で自助努力している。(食食品雑貨)
- 取引先のホテル旅館が稼働していない為、影響が大きい。今後は、借入にて資金繰りを維持しながら、新型コロナウイルスの収束を待ちたい。(米)

卸 売 業

● 当期(1月～3月)の景況

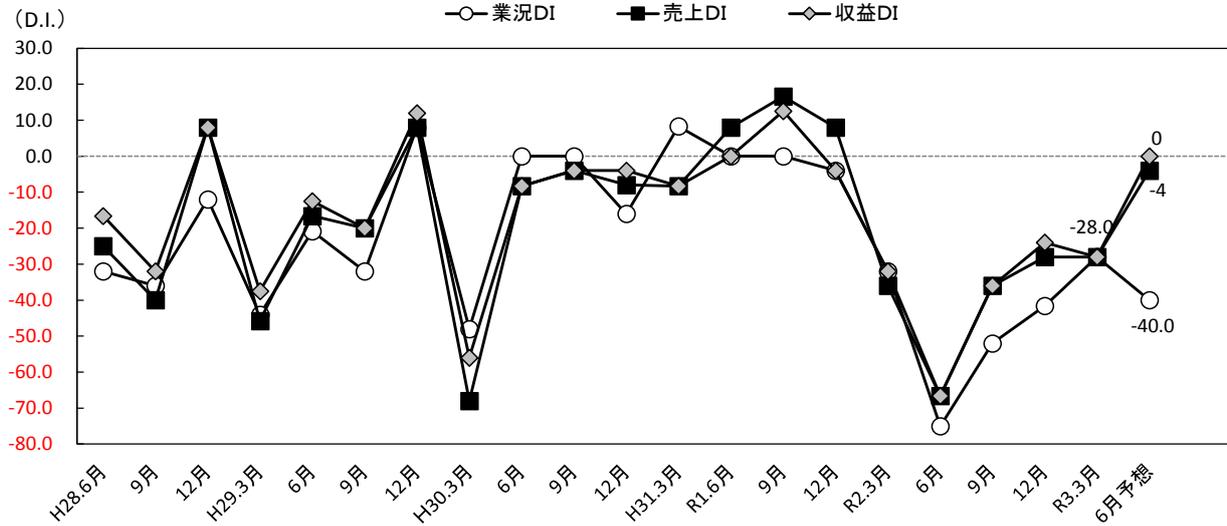
全域における業況DIは▲28.0となり、前期比13.6ポイント上昇、前年同期比4.0ポイント上昇となっています。売上DIは▲28.0となり、前期と同水準、前年同期比8.0ポイント上昇となっています。収益DIは▲28.0となり、前期比4.0ポイント下降、前年同期比4.0ポイント上昇となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲22.2となり、前期比27.8ポイント上昇、前年同期比44.4ポイント上昇、大分地区が▲40.0となり、前期と同水準、前年同期比30.0ポイント下降、県北地区が▲16.6となり、前期比16.7ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。

● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは▲40.0となり、今期比12.0ポイント下降となっています。売上予想DIは▲4.0となり、今期比24.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは0.0となり、今期比28.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲33.3、大分地区が▲60.0、県北地区が▲16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	18.3%
同業者間の競争激化	16.3%
利幅縮小	8.1%
販売商品不足	8.1%
取引先減少	8.1%

最重要経営施策

経費節減	28.8%
販路拡大	26.6%
品揃えの充実化	11.1%
情報力強化	8.8%
特になし	6.6%

経営者のみなさまの主なコメント

- リフォーム案件が増加したため、売上は大きく減少していない。一方で新築工事の案件は減少傾向にある。コロナの長期化で一般顧客の給与所得が減少し、ますます新築の依頼が少なくなることを懸念している。(包装資材、ポリ袋)
- 新型コロナウイルスの影響を大きく受けており、業況は改善されていない。収束後も以前の売上に戻すのは厳しい。(竹製品)
- 新型コロナウイルスの影響により売上が低下している。緊急事態宣言が緩和され、人の動きが増えれば、土産等で売上の増加も見込めるのではないかと考えている。(竹製品)
- 新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。GoToキャンペーン中は一時的に売上回復していたが、1月より大幅減少。廃業も検討中。(土産品)
- ちりめんの漁獲量に左右されるため天候次第である。(ちりめん)

サービス業

● 当期(1月～3月)の景況

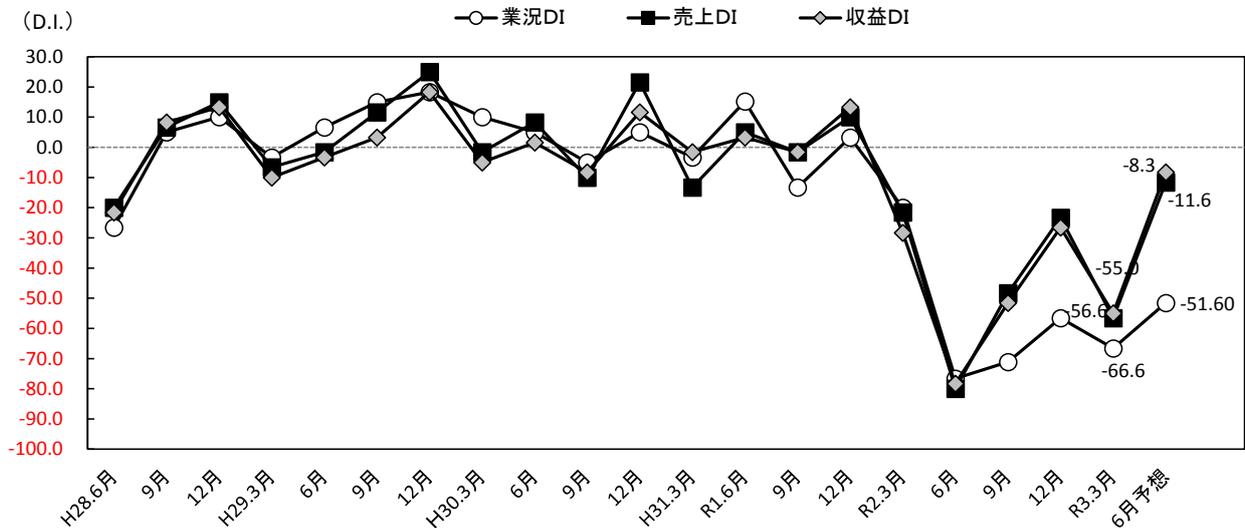
全域における業況DIは▲66.6となり、前期比10.0ポイント下降、前年同期比46.6ポイント下降となっています。売上DIは▲56.6となり、前期比33.3ポイント下降、前年同期比35.0ポイント下降となっています。収益DIは▲55.0となり、前期比28.4ポイント下降、前年同期比26.7ポイント下降となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が▲85.7となり、前期比32.2ポイント下降、前年同期比46.5ポイント下降、大分地区が▲46.4となり、前期比14.3ポイント上昇、前年同期比42.9ポイント下降、県北地区が▲75.0となり、前期比25.0ポイント下降、前年同期比75.0ポイント下降となっています。

● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは▲51.6となり、今期比15.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲11.6となり、今期比45.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲8.3となり、今期比46.7ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲67.8、大分地区が▲32.1、県北地区が▲75.0となっています。



経営上の問題点

売上停滞・減少	35.2%
同業者間の競争激化	20.4%
人手不足	8.1%
店舗・設備狭小・老朽化	5.7%
大手企業との競争激化	4.9%

最重要経営施策

販路拡大	24.1%
経費節減	24.1%
宣伝・広告強化	13.3%
人材確保	6.6%
提携先探す	6.6%

経営者のみなさまの主なコメント

- コロナの影響でスーツ等のクリーニングが減少している。また、厳しい寒さで外出する人が少ないため、私服のクリーニングも減少している。(クリーニング)
- 今年1月以降は連日予約が入らなければ休館としている(公にはしていない)。雇用調整金等で資金繰りを行っており、依然厳しい状況である。(宿泊)
- コロナ禍において、主要取引先の旅館ホテルの利用客が少なく、事業への影響が大きい。(ビルメンテナンス)
- 11月は過去最高額の売上を記録したが、令和3年1月に入って売上は激減し現在も低調である。GoToトラベルの早期開始を希望している。(宿泊)
- 今後は廃業も視野に入れ営業していく。(美容)
- 緊急事態宣言の発令により、1月～3月の売上は、再び前年同期比約40%の減少を見込んでいる。現在は、休業日を増やし経費削減を図っている。(クリーニング)
- 秋口からコロナの影響が少なくなり、売上回復傾向にあったが、年末にコロナの第3波が広まってからは売上高が大きく減少。再度テイクアウトに注力していきたい。(飲食)

建設業

● 当期(1月～3月)の景況

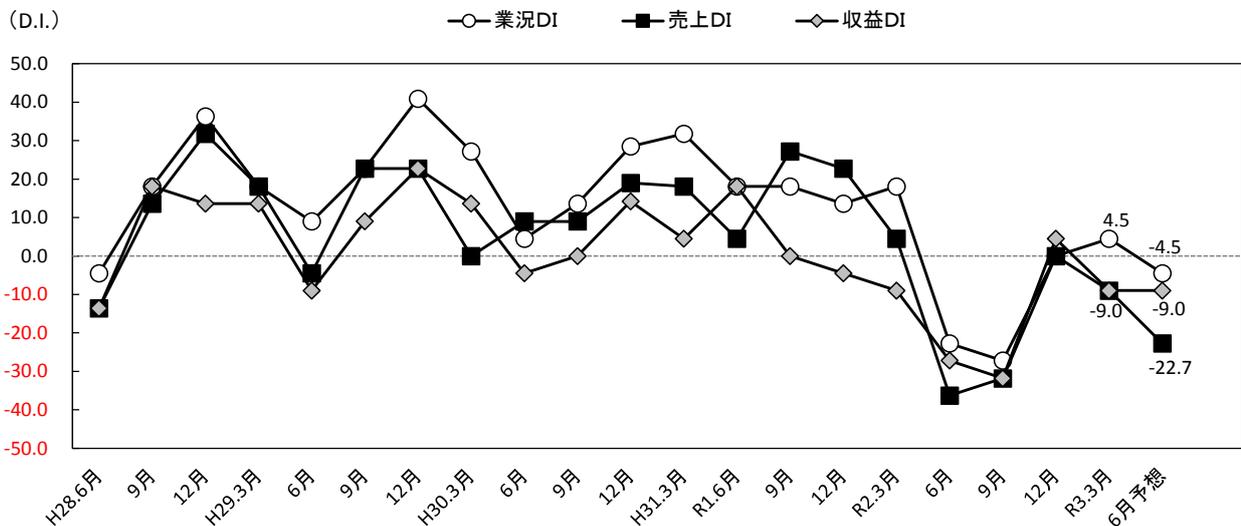
全域における業況DIは4.5となり、前期比4.5ポイント上昇、前年同期比13.6ポイント下降となっています。売上DIは▲9.0となり、前期比9.0ポイント下降、前年同期比13.5ポイント下降となっています。収益DIは▲9.0となり、前期比13.5ポイント下降、前年同期と同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が20.0となり、前期比20.0ポイント上昇、前年同期比40.0ポイント下降、大分地区が0.0となり、前期と同水準、前年同期比11.1ポイント下降、県北地区が0.0となり、前期と同水準、前年同期と同水準となっています。

● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは▲4.5となり、今期比9.0ポイント下降となっています。売上予想DIは▲22.7となり、今期比13.7ポイント下降となっています。収益予想DIは▲9.0となり、今期と同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が0.0、県北地区が▲12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	26.6%
人手不足	15.5%
売上停滞・減少	15.5%
利幅縮小	8.8%
下請の確保難	6.6%

最重要経営施策

販路拡大	26.5%
経費節減	20.4%
人材確保	16.3%
情報力強化	14.2%
技術力向上	14.2%

経営者のみなさまの主なコメント

- 新型コロナウイルスの影響で、工事の材料が不足し、工期が伸びることが多発している。ワクチンにより少しでもコロナが収束することに期待している。(総合工事)
- 新型コロナウイルスの影響により、大型案件の設備投資が少なくなっている。新型コロナウイルスの収束を願っている。(総合建設)
- 新型コロナウイルスの影響で、受注のずれ込み等が発生しており売上は減少傾向。(建築工事)
- 新型コロナウイルスの影響は、ほぼ受けていない。近々代表者変更を計画しており、代表者より引継ぎを行い業務を承継していく。(建設)
- 業況は回復傾向(建設)
- コロナの影響は特になし(屋根工事)

不動産業

● 当期(1月～3月)の景況

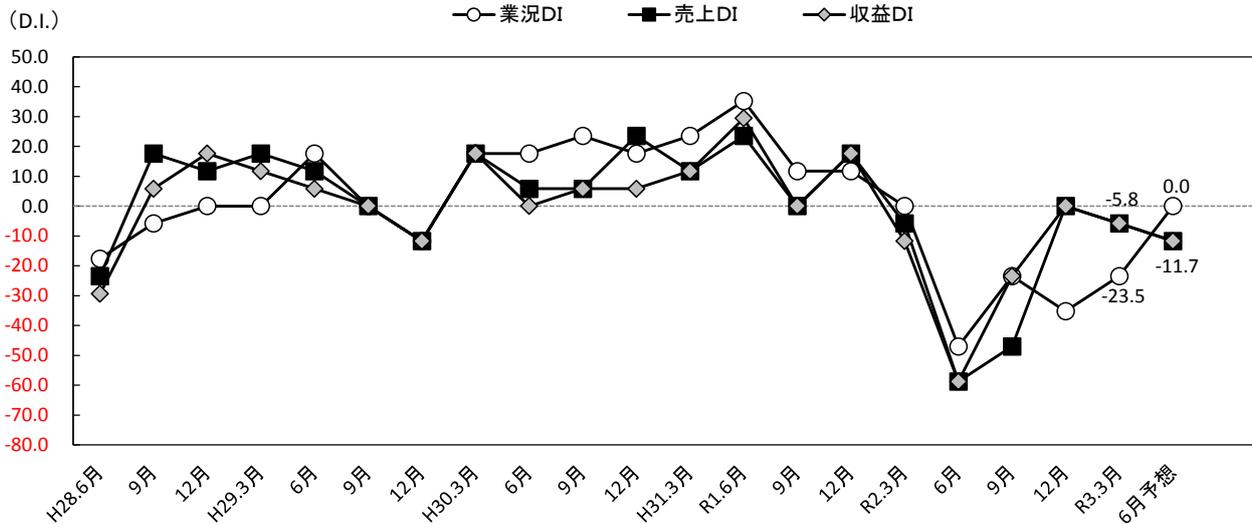
全域における業況DIは▲23.5となり、前期比11.7ポイント上昇、前年同期比23.5ポイント下降となっています。売上DIは▲5.8となり、前期比5.8ポイント下降、前年同期と同水準となっています。収益DIは▲5.8となり、前期比5.8ポイント下降、前年同期比5.9ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲28.5となり、前期比14.3ポイント上昇、前年同期比28.5ポイント下降、大分地区が▲16.6となり、前期と同水準、前年同期比16.6ポイント下降、県北地区が▲25.0となり、前期比25.0ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

● 来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0となり、今期比23.5ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲11.7となり、今期比5.9ポイント下降となっています。収益予想DIは▲11.7となり、今期比5.9ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	22.5%
商品物件不足	16.1%
売上停滞・減少	12.9%
利幅縮小	12.9%
大手企業との競争激化	9.6%

最重要経営施策

情報力強化	29.4%
宣伝・広告強化	20.5%
経費節減	14.7%
販路拡大	11.7%
不動産の有効活用	11.7%

経営者のみなさまの主なコメント

- 不動産の仲介については、近年物件の絶対数が不足している。(不動産)
- 販売用不動産の動きが停滞中。資金繰りは問題ないが、所有物件が減少しているため、営業を強化していく。(不動産売買)
- コロナの影響から、不動産の動きが少ない時期があったものの、徐々に動きが出始めている。(不動産仲介)
- コロナ禍で景気悪化しているにもかかわらず、高止まりする不動産市場の今後も心配である。(不動産)
- 本業は、コロナ禍の影響は過大ではないが、売上高(販売数)は若干の減少傾向にある。前代表者が亡くなって以降、商品土地情報の収集が難しくなってきた。商品仕入が今後の課題である。(建売住宅販売、不動産売買業)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	1月～3月実績	△ 44.9	△ 64.5	△ 44.0	△ 28.0	△ 66.6	4.5	△ 23.5
	4月～6月予想	△ 36.9	△ 41.9	△ 40.6	△ 40.0	△ 51.6	△ 4.5	0.0
売上	1月～3月実績	△ 38.1	△ 54.8	△ 35.0	△ 28.0	△ 56.6	△ 9.0	△ 5.8
	4月～6月予想	△ 13.5	△ 19.3	△ 13.3	△ 4.0	△ 11.6	△ 22.7	△ 11.7
受注残	1月～3月実績	△ 32.1	△ 51.6	***	***	***	△ 4.5	***
	4月～6月予想	△ 18.9	△ 22.5	***	***	***	△ 13.6	***
施工高	1月～3月実績	△ 9.1	***	***	***	***	△ 9.0	***
	4月～6月予想	△ 18.2	***	***	***	***	△ 18.1	***
収益	1月～3月実績	△ 37.2	△ 51.6	△ 35.0	△ 28.0	△ 55.0	△ 9.0	△ 5.8
	4月～6月予想	△ 10.7	△ 16.1	△ 15.0	0.0	△ 8.3	△ 9.0	△ 11.7
販売価格	1月～3月実績	△ 5.1	△ 12.9	6.6	0.0	△ 11.6	△ 9.0	△ 11.7
	4月～6月予想	△ 7.0	△ 12.9	5.0	△ 4.0	△ 13.3	△ 18.1	△ 11.7
仕入価格	1月～3月実績	△ 1.4	△ 12.9	1.6	0.0	△ 1.6	4.5	0.0
	4月～6月予想	1.4	△ 3.2	5.0	4.0	△ 1.6	4.5	0.0
在庫	1月～3月実績	△ 1.3	△ 3.2	1.6	8.0	***	△ 9.0	△ 11.7
	4月～6月予想	△ 5.2	△ 6.4	0.0	8.0	***	△ 9.0	△ 35.2
資金繰り	1月～3月実績	△ 20.9	△ 25.8	△ 30.0	△ 4.0	△ 40.0	13.6	17.6
	4月～6月予想	△ 15.8	△ 19.3	△ 25.0	△ 8.0	△ 25.0	4.5	17.6
残業時間	1月～3月実績	△ 15.4	△ 35.4	△ 5.0	△ 12.0	△ 27.1	0.0	0.0
	4月～6月予想	△ 13.6	△ 29.0	△ 10.0	△ 8.0	△ 18.6	△ 4.5	0.0
人手状況	1月～3月実績	△ 9.4	6.4	△ 18.6	△ 4.0	△ 6.7	△ 13.6	△ 17.6
	4月～6月予想	△ 13.1	0.0	△ 16.9	△ 12.0	△ 11.8	△ 22.7	△ 17.6

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	1月～3月実績	△ 64.8	△ 81.2	△ 73.0	△ 22.2	△ 85.7	20.0	△ 28.5
	4月～6月予想	△ 50.5	△ 50.0	△ 61.5	△ 33.3	△ 67.8	0.0	0.0
売上	1月～3月実績	△ 54.9	△ 81.2	△ 53.8	△ 33.3	△ 78.5	20.0	14.2
	4月～6月予想	△ 11.0	△ 18.7	△ 3.8	22.2	△ 14.2	△ 20.0	△ 42.8
受注残	1月～3月実績	△ 52.4	△ 68.7	***	***	***	0.0	***
	4月～6月予想	△ 23.8	△ 25.0	***	***	***	△ 20.0	***
施工高	1月～3月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	4月～6月予想	△ 40.0	***	***	***	***	△ 40.0	***
収益	1月～3月実績	△ 53.8	△ 68.7	△ 61.5	△ 33.3	△ 75.0	20.0	14.2
	4月～6月予想	△ 9.9	△ 12.5	△ 11.5	33.3	△ 10.7	△ 20.0	△ 42.8
販売価格	1月～3月実績	△ 7.7	△ 6.2	7.6	0.0	△ 25.0	△ 20.0	0.0
	4月～6月予想	△ 4.4	△ 6.2	3.8	0.0	△ 10.7	△ 20.0	0.0
仕入価格	1月～3月実績	△ 3.3	△ 12.5	3.8	0.0	△ 7.1	0.0	0.0
	4月～6月予想	2.2	0.0	7.6	11.1	△ 3.5	0.0	0.0
在庫	1月～3月実績	3.2	0.0	3.8	22.2	***	0.0	△ 14.2
	4月～6月予想	0.0	0.0	3.8	22.2	***	0.0	△ 42.8
資金繰り	1月～3月実績	△ 34.1	△ 37.5	△ 46.1	△ 11.1	△ 53.5	20.0	28.5
	4月～6月予想	△ 24.2	△ 31.2	△ 38.4	△ 11.1	△ 32.1	20.0	28.5
残業時間	1月～3月実績	△ 27.8	△ 50.0	△ 11.5	△ 22.2	△ 44.4	0.0	0.0
	4月～6月予想	△ 22.2	△ 37.5	△ 15.3	△ 22.2	△ 29.6	0.0	0.0
人手状況	1月～3月実績	△ 7.8	6.2	△ 19.2	0.0	△ 7.4	△ 20.0	0.0
	4月～6月予想	△ 12.2	0.0	△ 19.2	△ 11.1	△ 14.8	△ 20.0	0.0

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	1月～3月実績	△ 32.5	△ 60.0	△ 24.0	△ 40.0	△ 46.4	0.0	△ 16.6
	4月～6月予想	△ 31.3	△ 80.0	△ 28.0	△ 60.0	△ 32.1	0.0	0.0
売上	1月～3月実績	△ 29.8	△ 80.0	△ 26.9	△ 30.0	△ 32.1	△ 11.1	△ 16.6
	4月～6月予想	△ 19.0	△ 40.0	△ 26.9	△ 40.0	△ 3.5	△ 33.3	16.6
受注残	1月～3月実績	△ 21.4	△ 80.0	***	***	***	11.1	***
	4月～6月予想	△ 21.4	△ 40.0	***	***	***	△ 11.1	***
施工高	1月～3月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	4月～6月予想	△ 11.1	***	***	***	***	△ 11.1	***
収益	1月～3月実績	△ 28.6	△ 80.0	△ 23.0	△ 30.0	△ 32.1	△ 11.1	△ 16.6
	4月～6月予想	△ 13.1	△ 40.0	△ 23.0	△ 40.0	0.0	0.0	16.6
販売価格	1月～3月実績	△ 4.8	△ 60.0	3.8	0.0	0.0	△ 11.1	△ 16.6
	4月～6月予想	△ 5.9	△ 60.0	3.8	△ 10.0	3.5	△ 22.2	△ 16.6
仕入価格	1月～3月実績	0.0	△ 40.0	0.0	0.0	3.5	11.1	0.0
	4月～6月予想	0.0	△ 40.0	3.8	0.0	0.0	11.1	0.0
在庫	1月～3月実績	△ 10.7	△ 40.0	△ 3.8	0.0	***	△ 11.1	△ 33.3
	4月～6月予想	△ 10.7	△ 40.0	△ 3.8	0.0	***	△ 11.1	△ 33.3
資金繰り	1月～3月実績	△ 14.3	△ 60.0	△ 15.3	0.0	△ 28.5	22.2	16.6
	4月～6月予想	△ 13.1	△ 60.0	△ 15.3	△ 10.0	△ 17.8	11.1	16.6
残業時間	1月～3月実績	△ 4.8	△ 20.0	0.0	0.0	△ 10.7	0.0	0.0
	4月～6月予想	△ 1.3	△ 20.0	0.0	0.0	△ 3.5	11.1	0.0
人手状況	1月～3月実績	△ 13.1	0.0	△ 15.3	△ 10.0	△ 7.1	△ 22.2	△ 33.3
	4月～6月予想	△ 11.9	0.0	△ 11.5	△ 10.0	△ 7.1	△ 22.2	△ 33.3

県北地区

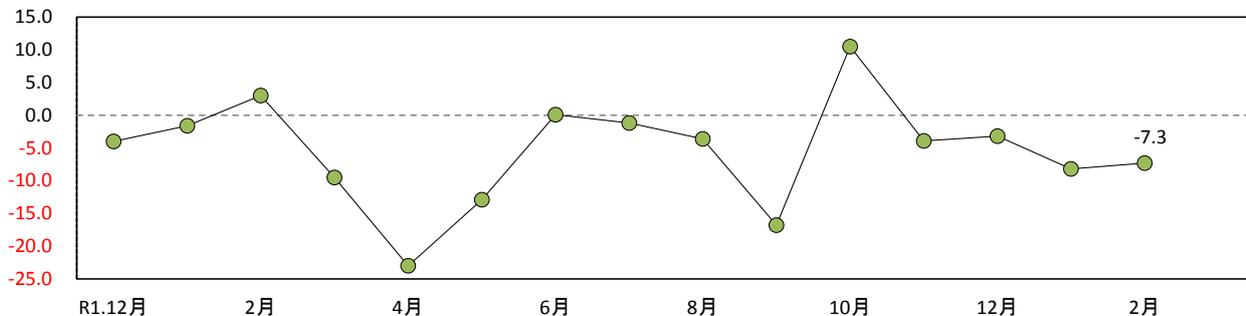
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	1月～3月実績	△ 25.0	△ 40.0	△ 12.5	△ 16.6	△ 75.0	0.0	△ 25.0
	4月～6月予想	△ 17.5	△ 10.0	△ 12.5	△ 16.6	△ 75.0	△ 12.5	0.0
売上	1月～3月実績	△ 17.5	0.0	0.0	△ 16.6	△ 75.0	△ 25.0	△ 25.0
	4月～6月予想	△ 7.5	△ 10.0	0.0	16.6	△ 50.0	△ 12.5	0.0
受注残	1月～3月実績	△ 16.7	△ 10.0	***	***	***	△ 25.0	***
	4月～6月予想	△ 11.1	△ 10.0	***	***	***	△ 12.5	***
施工高	1月～3月実績	△ 25.0	***	***	***	***	△ 25.0	***
	4月～6月予想	△ 12.5	***	***	***	***	△ 12.5	***
収益	1月～3月実績	△ 17.5	△ 10.0	12.5	△ 16.6	△ 75.0	△ 25.0	△ 25.0
	4月～6月予想	△ 7.5	△ 10.0	0.0	16.6	△ 50.0	△ 12.5	0.0
販売価格	1月～3月実績	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	△ 25.0
	4月～6月予想	△ 5.0	0.0	12.5	0.0	△ 25.0	△ 12.5	△ 25.0
仕入価格	1月～3月実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4月～6月予想	2.5	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
在庫	1月～3月実績	5.6	10.0	12.5	0.0	***	△ 12.5	25.0
	4月～6月予想	△ 5.6	0.0	0.0	0.0	***	△ 12.5	△ 25.0
資金繰り	1月～3月実績	△ 5.0	10.0	△ 25.0	0.0	△ 25.0	0.0	0.0
	4月～6月予想	△ 2.5	20.0	△ 12.5	0.0	△ 25.0	△ 12.5	0.0
残業時間	1月～3月実績	△ 10.0	△ 20.0	0.0	△ 16.6	△ 25.0	0.0	0.0
	4月～6月予想	△ 20.0	△ 20.0	△ 25.0	0.0	△ 50.0	△ 25.0	0.0
人手状況	1月～3月実績	△ 5.1	10.0	△ 28.5	0.0	0.0	0.0	△ 25.0
	4月～6月予想	△ 17.9	0.0	△ 28.5	△ 16.6	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0

県内大型小売店販売額

令和3年2月の大型小売店販売額は前年同月比7.3%減少となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)

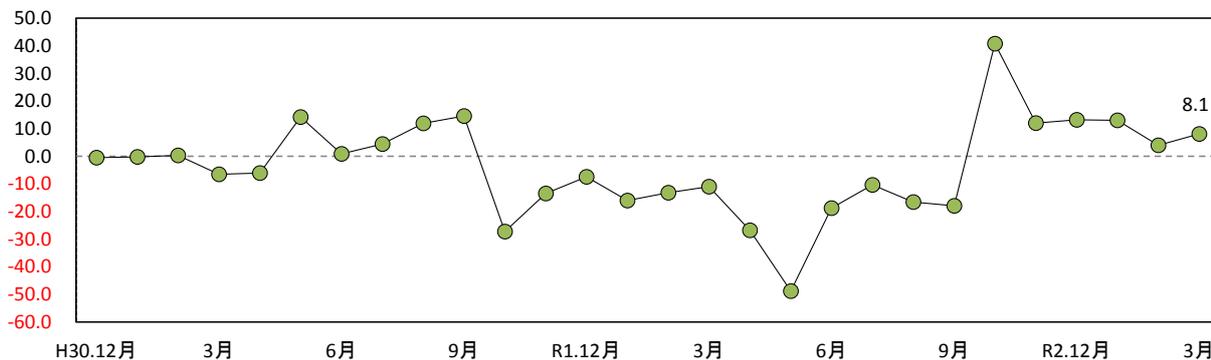


県内新車販売台数

令和3年3月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)6,185台で前年同月を8.1%上回りました。車種別では、普通乗用車が1,545台で前年同月比22.3%増加、小型乗用車が1,267台で前年同月比6.3%減少となりました。また、軽四輪車の合計は2,948台で前年同月比13.2%増加となりました。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

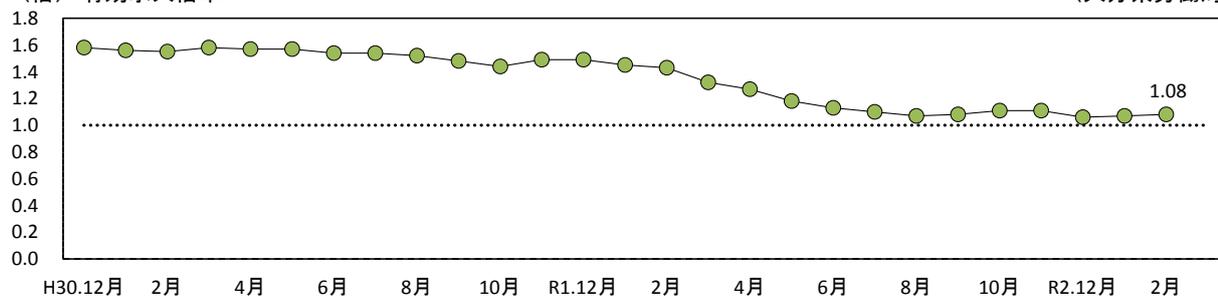


県内有効求人倍率

令和3年2月の有効求人倍率は、1.08倍(前月比+0.01ポイント)となりました。地域別でみると、大分管内1.28倍(前月比▲0.03ポイント)、別府管内0.79倍(前月比+0.02ポイント)、中津管内1.37倍(前月比+0.11ポイント)となっています。

(倍) 有効求人倍率

(大分県労働局調)

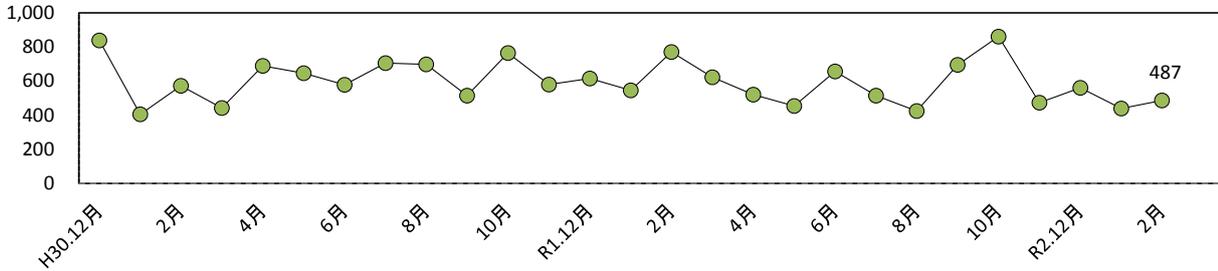


県内新設住宅着工戸数

令和3年3月の住宅着工戸数は487戸でした。そのうち、持家は229戸、貸家は179戸、分譲住宅は58戸となっています。

(戸) 大分県新設住宅着工戸数

(国土交通省調)



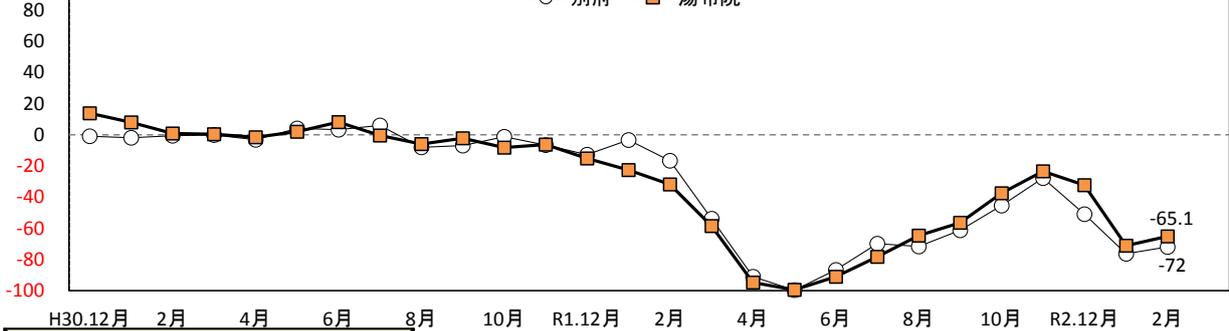
観光動向

令和3年2月の宿泊人員は、前年同月比で、別府地区72.0%減少、湯布院地区65.1%減少となっています。

宿泊人員(前年同月比)

○ 別府 □ 湯布院

(当金庫調)



企業倒産状況

帝国データバンクの調査によると、令和3年3月の県内の企業倒産件数は6件で233百万円でした。令和3年の累計は16件2,458百万円となっています。

(百万円) 企業倒産

金額

件数

帝国データバンク調 (件数)

